

令和6年度 徳島県立男女共同参画総合支援センターの概要

～男女共同参画の総合的な推進拠点～

1 業務

当センターは、男女共同参画の総合的な推進拠点として平成18年11月11日に開館し、男女共同参画の推進に関する相談業務や講座等の開催業務を実施してきた。令和3年4月1日からは、施設のワンフロア化にあわせて機能を強化し、名称を「徳島県立男女共同参画総合支援センター」に改称した。

- (1) 男女共同参画の推進に関する相談業務
- (2) 講座等の開催業務
- (3) 調査研究業務
- (4) 情報の収集・提供業務
- (5) ホール、会議室等を利用に供する業務(指定管理者:一般財団法人徳島県観光協会)
- (6) 子育て支援業務<こども室運営>(指定管理者:公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク)

※指定管理期間 R3年度～R7年度

<令和3年度～ 新たな機能等>

- ① 電話相談時間の延長 「10時～16時」を「10時～17時」に延長
- ② 「すだちくんハローワーク分室」を新設
- ③ 「創業相談」「子育て相談」の実施(予約制)
- ④ ときわプラザホームページにAI・FAQの導入
- ⑤ Wi-Fi環境の整備
- ⑥ 学習室、こども室の拡張
- ⑦ 授乳室の増設

2 業務体制(7名) <令和6年度体制>

所 長 …… 係長 …… 会計年度任用職員(5名)

3 令和6年度事業費(令和5年度当初予算)

男女共同参画総合支援センター運営事業	47,110千円(47,190千円)
男女共同参画総合支援センター推進事業	1,556千円 (1,945千円)
フレアキャンパス開講事業	3,212千円 (3,212千円)
若年層からの「ストップ!DV」推進事業	1,810千円 (1,810千円)

～県民誰もが気軽に利用できる施設～

4 施設 徳島県立産業観光交流センター(アスティとくしま)2階

- (1) 「ホール」 講演会やミニコンサートなど多目的に利用できる
- (2) 「第5・第6会議室」 会議や研修などに利用できる
- (3) 「展示ギャラリー」 写真や絵画などの展示スペースとして利用できる
- (4) 「すだちくんハローワーク(分室)」 オンラインでの就労相談や求人検索ができる
- (5) 「図書室」 男女共同参画関係の図書等を貸出・利用できる
- (6) 「面接相談室」 相談員による面接相談や法律相談、創業相談などができる
- (7) 「こども室」 育児中の方が講座等に参加できるよう子どもを一時預かる
- (8) 「学習室」 主催・共催事業の講座や登録団体の研修会等に利用できる
- (9) 「作業室」 男女共同参画団体等の打合せや資料作りの作業に利用できる

・貸館等利用状況

(単位: 件、人)

	ホール		第5・6会議室		展示ギャラリー		こども室	学習室		その他 来館者	合 計
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	利用者数	件数	利用者数		
R5年度	108	7,963	268	6,999	9	—	2,543	94	1,594	6,913	26,012
R4年度	105	9,253	237	9,739	15	—	1,838	126	2,687	8,153	31,670
R3年度	96	3,918	130	3,799	25	—	791	96	1,070	7,688	17,266

令和5年度は、5月に新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが「5類」に移行したことから、基本的感染防止対策に留意しつつ施設の運営や事業を実施した。イベントは少しずつ回復傾向となり、前年度と比べ、ホール、第5・6会議室の利用件数は増加したが、利用者数は減少した。

令和6年度も、引き続き最低限の感染予防対策を講じつつ、徳島県男女共同参画基本計画の趣旨に基づき、男女共同参画の課題に対応した講座の開催や啓発強化月間等を踏まえたパネル展示を実施するなど、男女共同参画の広報、啓発を図る。あわせて、団体登録の促進やオンライン環境の周知により、指定管理者や関係機関と連携強化を図りながら、ときわプラザの利用者数の向上を図る。

～「相談」、「学習・研修」、「情報収集」、「交流」の場～

5 ときわプラザ相談室

夫婦、こども、家族のこと、仕事、生活、DV、離婚、創業などの男女の抱える様々な悩み・問題に対して専門相談員が相談を受け付ける。

(1) 電話相談(男女対象)

月・水・木・金・土 10:00～12:00 13:00～17:00

(2) 相談員による面接相談(予約制)

女性 毎月第1・3・4木曜日 10:00～12:00 13:00～16:00

男性 毎月第1・3金曜日 15:00～17:00(H24.6月開始・R3年度より月2回)

(3) 弁護士による法律相談(予約制・女性のみ)

毎月第2木曜日 13:00～16:00

(4) 創業相談(予約制)(R3年度より開始)

毎月第2・第4水曜日 10:00～16:00

(5) 子育て相談(R3年度より開始)

電話 日・月・水・木・金・土 11:00～12:00 13:00～16:00

面接 日・月・水 11:00～12:00 13:00～16:00

・相談実績

(単位: 件)

	電話相談	面接相談	法律相談	創業相談	子育て相談	合計
R5年度	1,414	46	62	7	25	1,554
R4年度	2,182	43	66	2	31	2,324
R3年度	2,117	52	44	4	16	2,233

これまでの相談内容としては、電話相談は、家族や生活、健康などの相談が多い傾向にある。
面接相談や法律相談は、離婚に伴う慰謝料や養育費に関することが多い。

6 フレアキャンパス講座

男女共同参画に関する様々な課題について学び、気づき、考える講座の開催を通じ、県民が楽しく学べる機会を提供する。

(1) フレアキャンパス講座実施状況

(単位: 件、人)

	共 催		企業等コラボ		企画委託		主催		合計	
	講座数	受講者数	講座数	受講者数	講座数	受講者数	講座数	受講者数	講座数	受講者数
R5年度	67	1,768	11	563	12	300	85	42,249	175	44,880
R4年度	41	1,671	16	1,192	12	340	110	50,140	179	53,343
R3年度	51	1,471	21	1,139	12	304	102	34,561	186	37,475

令和5年度は、徳島県男女共同参画基本計画(第5次)に基づき、「フレアキャンパス講座」として、「女性活躍」「子育てや介護」「DV防止」「防災対策」など、当計画の視点に基づいた講座等を基本的感染防止対策に留意しつつオンラインも活用しながら実施した。また、女性のDX(デジタルトランスフォーメーション)をテーマに加えたフューチャーアカデミーを引き続き実施した。

令和6年度も、引き続き最低限の感染予防対策を講じつつ、ジェンダー平等やDV・性暴力、健康づくり、女性活躍など、男女共同参画の様々な課題に関する講座を実施するとともに、出前講座も引き続き実施し、男女共同参画の推進を図る。

※徳島県男女共同参画基本計画(第5次)目標数値(実践意欲向上度) 85%以上(R8年度時点)
実績(令和5年度) 83.8%(順調)

(2) 講座内容

事 業	内 容	講座種類
共催・推進事業 67講座	男女共同参画活動団体やNPO法人、県の他部局等が主体となって、男女共同参画の推進をテーマに、ときわプラザを活用し実施する事業	・ フレアシネマ劇場 ・ 男女共同参画活動団体の各種共催
企業等コラボ事業 11講座	企業等とコラボし、連携しながら、女性の活躍推進、子育て支援等をテーマとして、男女共同参画を推進する事業	・ 男女共同参画講座 ・ 法律講座 ・ 子育て支援 等
企画委託事業 12講座	男女共同参画活動団体、NPO法人等から、男女共同参画を進めるための支援や、女性活躍、ダイバーシティ実現、男性にとっての男女共同参画をテーマに、新たな視点や手法により事業の企画提案を受ける県の委託事業 17万円(上限)／件を助成	・ 政治分野の女性活躍 ・ ジェンダー平等の社会実現 ・ 介護目的の移住 ・ DV被害者支援 ・ 女性のひきこもりの現状・対策 等

主催事業	ときわプラザが主体となって、男女共同参画に関する様々な課題について学び、考える、幅広い県民を対象に男女共同参画を推進する事業	・フューチャーアカデミー ・理系女子応援セミナー ・防災講座 ・家事講座 ・デジタル性暴力講座 ・心の元気アップ講座 ・LGBTQ+など性的マイノリティについて ・デートDV防止セミナー（出前講座） ・パネル展 等
85講座		

○企画委託事業

令和5年度は、男女共同参画を進めるための支援、あらゆる分野で女性が活躍できる社会づくり、ダイバーシティ実現を目指す「意識改革の推進」、男性にとっての男女共同参画の推進をテーマに、企画を5月から募集し、県民の新たな視点や手法による企画委託事業を9事業12講座実施した。

＜令和5年度実績＞

- ①DV被害者支援を考える～映画鑑賞とパネルディスカッション～
- ②映画「プリズンサークル」から男女共同参画社会の早期実現のためにできることを学ぶ
- ③女性のひきこもりの現状と対策～女性の居場所づくりと孤立解消に向け～
- ④「自分らしく生きるとは？」～男女共同参画を進めるためのエンパワーメント講座～
- ⑤「ダイバーシティを具現化した公平な社員評価はどのように設定すべきか？」
- ⑥困難な状況にある女性たちが活躍できる社会づくりの啓発
- ⑦ダイバーシティ実現を目指して～多様な性を理解しジェンダーに基づく暴力をなくそう～
- ⑧アフターコロナのオミクロン傾向に見る親の介護と男女共同参画
- ⑨女性の少ない分野での活躍促進～政治の分野での女性活躍に向けて～

○出前講座の実施

若者へのDV防止啓発「デートDV防止セミナー」の実施

＜令和5年度実績＞

中学校17件 高校6件 大学4件 看護学校4件 （計31件 受講者数2,242人）

※徳島県男女共同参画基本計画(第5次)目標数値(STOP!DVサポーター数) 32,000人(R8年度時点)
実績(令和5年度) 26,294人(順調)

(3) まなびーあ徳島

徳島県立総合大学校まなびーあ徳島との連携事業として、女共同参画学部の主催講座として実施。引き続き、積極的に手帳の配布を行う。

・まなびーあ徳島 手帳配布数

(単位:冊)

年 度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
配布数	21	15	55	64

(4) 広報

- ・月間講座情報チラシ・ポスター
- ・ときわプラザホームページ
- ・県民窓口(県・市町村関連施設等)へのチラシ配布
- ・マスコミ等(資料提供・徳島新聞・あわわ・ワイヤーママ)への情報提供
- ・種まく人

7 情報の収集・提供業務

(1) 図書

ア 図書コーナーにおける図書・ビデオの貸出

ときわプラザ図書室では、図書、雑誌、地方行政資料、男女共同参画活動団体冊子・資料、ビデオ・DVDを所蔵し、貸出・閲覧している。平成21年度からは、徳島県立人権教育啓発推進センター(あいぽーと徳島)と連携し、あいぽーと文庫を開設している。

また、管理については、一般図書管理システム「図書丸ねっと」により、貸出・返却処理、貸出登録者棚卸し等を行っている。

・図書貸出数実績

(単位:人、冊)

	図書		
	利用者数	貸出数	あいぽーと文庫
R5年度	1,173	4,134	458
R4年度	1,090	3,700	415
R3年度	1,197	4,343	497

※ビデオ・DVDの貸出実績は無し

イ 図書蔵書数

R4年度末蔵書数			R5年度受入				R5年度末蔵書数		
	あいぽーと文庫	雑誌		寄付	購入	その他		あいぽーと文庫	雑誌
7,715	728	560	271	12	245	14	7,726	751	511

ウ 図書貸出カード登録者数

R1年度末累計	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	合計(累計)
1,990	60	76	80	67	2,273

<令和5年度の実績>

- ・県立図書館において、ときわプラザの図書コーナーの案内板を常設し、図書利用者の誘導を図るとともに、男女協調月間(7月、8月)の間には、県立図書館やときわプラザにおいて講座や図書コーナー紹介のパネル展を行い、周知を図った。
- ・テーマを決めて本を掲示したり、話題の本や新規購入した本等を手に取りやすく配置するなど、利便性を図った。また、年齢に応じた「お勧め本」の掲示やHPでの広報を行う等、更なる利用促進に取り組んだ。

- (2) ホームページ「ときわプラザ(男女共同参画総合支援センター)」での情報提供
講座や図書コーナーの催し物案内を迅速に掲載し、県民の方々に情報がタイムリーに届くように努め、来館者数の増加に努める。



(QRコード)
講座チラシ、リーフレット等に掲載

- (3) 月刊「フレアキャンパス講座情報」、講座チラシ、ときわプラザリーフレットの発行
- (4) 講座情報等希望者に「ときわプラザからのお知らせ」を毎月メールで配信

配信者数: 133名(令和5年度末現在)

- (5) 男女共同参画専門員による情報提供・収集

講座参加者、図書貸出者、来館者を対象に、ときわプラザ相談室の紹介や、講座、図書室、こども室、子育てに関する情報提供、啓発事業の案内を行う。 また、対応時には様々なニーズを聞き取り、ときわプラザで実施する事業に生かせるよう、情報収集・提供に努める。
--

8 広報事業 パネル展

<令和5年度実績>

・徳島県男女協調月間関連事業

- ①徳島県男女協調月間パネル展 展示ギャラリー(7月4日～8月9日)

「2023ジェンダーギャップ指数と女性の政治参画」

- ②徳島県男女協調月間<ときわプラザ紹介>展 県立図書館(7月4日～8月6日)

「子どもたちはSNS・インターネットを安全に使えていますか」

・ストップDV防止月間

デートDV防止パネル展 展示ギャラリー(11月1日～11月30日)

「女性に対する暴力をなくす運動週間パネル展」

・その他、男女共同参画啓発パネル展

4月 若年層の性暴力被害予防月間

6月 デジタル性暴力について

9月 LGBTQ+性は多様に

2月 女性の視点での避難所運営

3月 国際女性デーパネル展

講演会開催時等、県民が来館する機会をとらえて、男女共同参画社会普及啓発に関するパネル展を開催し、広く一般県民に対する普及啓発を図る。また、講座受講者や来館者を対象に「刑法、DV防止法、困難女性支援法」改正をはじめ新たな制度の周知や「LGBTQ+」意識調査の実施、男女共同参画に関するデータ等を掲示、啓発ティッシュの配布等により、県民の意識啓発を図る。

9 運営委員会の開催

ときわプラザの事業と運営について、有識者から意見を聴き、男女共同参画を推進する活動拠点としての有効な利用を図る。

令和5年度 令和5年6月23日(金) 学習室

10 子育て支援業務

講座受講や相談室利用等で、ときわプラザを利用する方を対象に、こども室で託児を実施する。

指定管理者:公益財団法人 徳島県勤労者福祉ネットワーク
<令和5年度実績> 託児利用 75人 相談 25人 見学・リユース 2,443人

11 その他の取り組み

(1) 徳島県男女協調月間事業の実施

国の男女共同参画週間(6月23日~29日)

徳島県男女協調月間(7月・8月)

<令和5年度実績>

7/4~8/6

徳島県男女協調月間啓発<ときわプラザ紹介>展(県立図書館)

7/4~8/9

徳島県男女協調月間啓発パネル展(ときわプラザ)

(2) 季節毎のイベント・展示

5月は鯉のぼり、7月は七夕飾り、12月はクリスマスツリー、3月は雛人形などの室内展示を行い、ときわプラザの利用促進に努めた。

(3) 団体登録制度

当センターが男女共同参画活動団体を登録し、学習室の貸出等による活動支援及び交流の場を提供することにより、団体における、ときわプラザ活用の拡大を図る。

令和5年度末登録団体数 22団体 登録団体の学習室利用件数 38件

(4) 交流会

団体間の交流促進による、男女共同参画の推進を図る。

<令和5年度実績>

3/16

男女共同参画団体等交流会

(5) ネーミングライツ制度(徳島県立男女共同参画総合支援センターの愛称付与)の実施

パートナー企業 株式会社ときわ

施設の愛称:ときわプラザ(男女共同参画総合支援センター)

ブライダルコア ときわホール

令和2年6月から令和7年5月まで

◆◆令和6年度内閣府男女共同参画週間キャッチフレーズ◆◆

“ だれもがどれを選べる社会に ”

徳島県立男女共同参画総合支援センター

〒770-8055徳島市山城町東浜傍示1-1(アスティとくしま 2階)

電話:088-655-3911、ファクシミリ:088-626-6189

E-MAIL:flairtokushima@mf.pikara.ne.jp URL:<https://www.pref.tokushima.lg.jp/flair>

ときわプラザ情報

